



IXIL パワーアルファ 前面スクリーン

取付け説明書

●この説明書について

・必ず取付けされる方にお渡してください。

※ 内は、ロットNo.表示位置を示します。

■取付けされる方へのお願い

●同梱されている取扱い説明書は、必ず施主様へお渡してください。

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲注意 …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。

冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

※製品破損による人への被害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。

●設置条件

- ・前面スクリーンは2階以下の住宅に取付けてください。3階以上には絶対に取付けないでください。
- ・前面スクリーンを2階に取付ける場合は1段仕様になります。
- ・他社商品と組合わせて設置しないでください。
- ・風当たりの強いところでは風が抜けなくなりますので、テラスの周囲を囲わないでください。

●部材の固定

- ・組立てねじ・ボルトは必ず指定のものを使用してください。又、使用中ゆるまないように締付けてください。
- ・取付け後、ねじ・ボルトにゆるみ・ガタツキがないことを必ず確認してください。

●基礎について

- ・基礎は当社指定寸法以上にしてください。
- ・海砂を使用の場合は、水洗いしたものを使用してください。アルミが腐食するおそれがあります。
- ・取付け前に調査を行い、地下埋設物(給排水管など)に影響をおよぼさないようにしてください。
- ・寒冷地では凍上線より下まで柱を埋込んでください。凍上により浮上するおそれがあります。
- ・柱(屋根柱は除く)には水抜きできるよう、柱基礎には必ずぐり石を敷き、柱と基礎の付け根に水抜き穴(φ6)をあけてください。柱内の水が凍結膨張し、柱が破損するおそれがあります。
- ・養生期間は十分(4日～1週間以上)にとり、その間は、重たいものをのせたり、振動を与えたりしないよう指示してください。

●パネルについて

- ・パネルは当社指定品をご使用ください。

▲ 注 意

●取付け上について

- ・みだりに改造・変更をしないでください。
- ※水漏れのおそれがありますので、下記事項をお守りください。

●シーリングについて

- ・シーリングは指定個所に必ず行ってください。

■シーリングメーカー

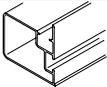
・信越化学工業	シーラント72
・東芝シリコーン	トスシール380
・東レシリコーン	SE960

■取付け上のお願

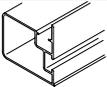
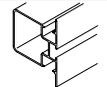
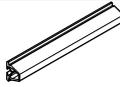
- 水平・垂直は水準器などで正確に出してください。
- パネルには表裏がありますので取付け前に確認してください。
- 取付けは専門業者が行ってください。
- 当社指定の付属品以外は取付けないでください。
- 取付け時は必ず足場を設けてください。

■梱包明細表

●前面スクリーン長さセット(1段用)

上下棧	グレチャン
	

●前面スクリーン長さセット(2段用)

上下棧	中棧	グレチャン(上下棧)	グレチャン(中棧)
			

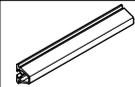
●前面スクリーン方立セット(1段用)

端部方立	方立	グレチャン(前面/パネル方立)	上下棧キャップ(左)	上下棧キャップ(右)	棧取付金具	後付け柱用固定ボルト
						

その他明細

・トラスタッピンねじ(1種)φ4×12	・袋ナットM8用
・六角ボルトM8×12	・ナベドリルねじφ4×13
・平ワッシャーM8用	・取付け説明書
・スプリングワッシャーM8用	

●前面スクリーン方立セット(2段用)

端部方立	方立	グレチャン(前面/パネル方立)	上下棧キャップ(左)	上下棧キャップ(右)	中棧キャップ	棧取付金具	後付け柱用固定ボルト
							

その他明細

・トラスタッピンねじ(1種)φ4×12	・袋ナットM8用
・六角ボルトM8×12	・ナベドリルねじφ4×13
・平ワッシャーM8用	・取付け説明書
・スプリングワッシャーM8用	

■ 梱包明細表

● 前面スクリーン方立セット(連棟1段用)

方立	上下桟連結ピース(関東間)	上下桟連結ピース(関西間)	上下桟スリーブ	グレチャン(前面/パネル方立)	前面パネルジョイントピース用グレチャン	桟取付金具	後付け柱用固定ボルト

その他明細	
<ul style="list-style-type: none"> トラスタッピンねじ(1種)φ4×12 六角ボルトM8×12 平ワッシャーM8用 スプリングワッシャーM8用 	<ul style="list-style-type: none"> 袋ナットM8用 ナベドリルねじφ4×13

● 前面スクリーン方立セット(連棟2段用)

方立	上下桟連結ピース(関東間)	中桟連結ピース(関東間)	上下桟連結ピース(関西間)	中桟連結ピース(関西間)	上下桟スリーブ	中桟スリーブ	グレチャン(前面/パネル方立)

前面パネルジョイントピース用グレチャン	桟取付金具	後付け柱用固定ボルト	その他明細	
			<ul style="list-style-type: none"> トラスタッピンねじ(1種)φ4×12 六角ボルトM8×12 平ワッシャーM8用 	<ul style="list-style-type: none"> スプリングワッシャーM8用 袋ナットM8用 ナベドリルねじφ4×13

● 前面スクリーンパネルセット

<ul style="list-style-type: none"> ポリカパネル
--

● 中間柱セット

中間柱	柱固定金具	柱固定金具裏板	アンカー棒	その他明細
				<ul style="list-style-type: none"> 六角ボルト(セムス)M8×16

● 前面スクリーンふさぎ材セット

前面スクリーンふさぎ材A

● 前面スクリーンふさぎ材セット 補強桁用

前面スクリーンふさぎ材A	前面スクリーンふさぎ材B

● 前面スクリーンふさぎ材端部部品セット

前面スクリーンすき間ふさぎ材Aキャップ	前面スクリーンすき間ふさぎ材Bキャップ	前面スクリーンすき間ふさぎ材固定金具	その他明細
			<ul style="list-style-type: none"> ナベドリルねじφ4×13 ふさぎ材スペーサー

● 前面スクリーンふさぎ材端部部品セット 補強桁用

前面スクリーンすき間ふさぎ材Aキャップ	前面スクリーンすき間ふさぎ材Bキャップ	前面スクリーンすき間ふさぎ材固定金具	その他明細
			<ul style="list-style-type: none"> ナベドリルねじφ4×13 ふさぎ材スペーサー

● 前面スクリーンふさぎ材連棟部品セット

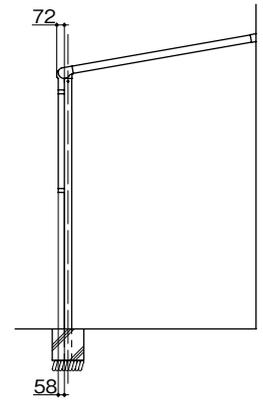
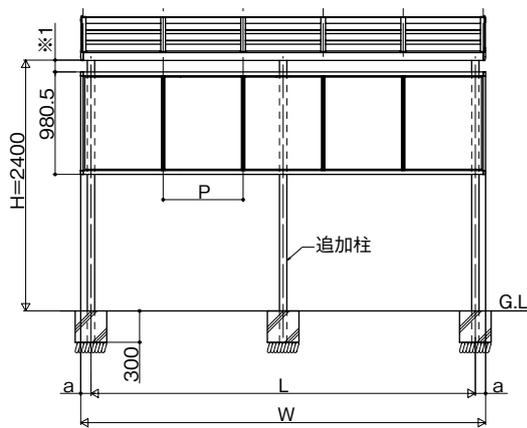
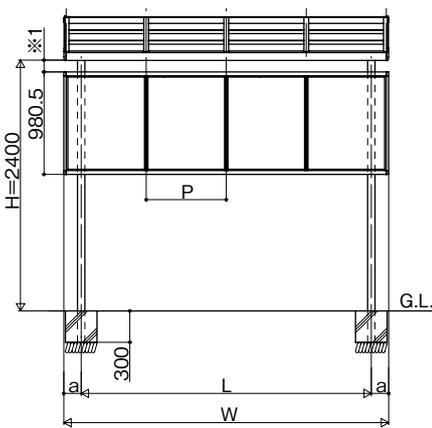
前面スクリーンすき間ふさぎ材A連結カバー	前面スクリーンすき間ふさぎ材B連結カバー	前面スクリーンすき間ふさぎ材固定金具	その他明細
			<ul style="list-style-type: none"> ナベドリルねじφ4×13 ふさぎ材スペーサー

● 前面スクリーンふさぎ材連棟部品セット 補強桁用

前面スクリーンすき間ふさぎ材A連結カバー	前面スクリーンすき間ふさぎ材B連結カバー	前面スクリーンすき間ふさぎ材固定金具	その他明細
			<ul style="list-style-type: none"> ナベドリルねじφ4×13 ふさぎ材スペーサー

■ 姿図

● 前面スクリーン 1段用



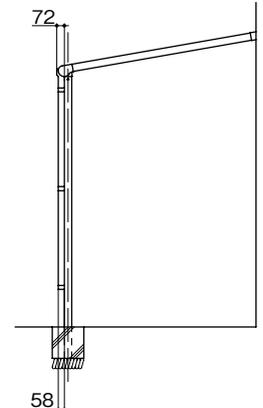
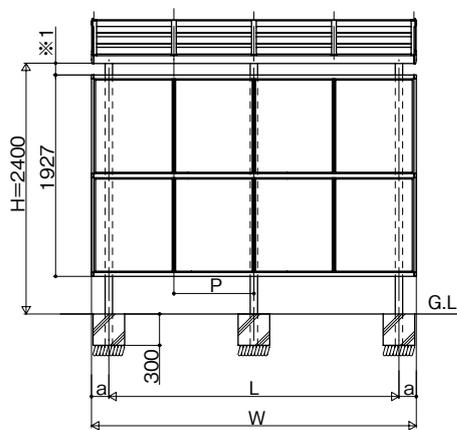
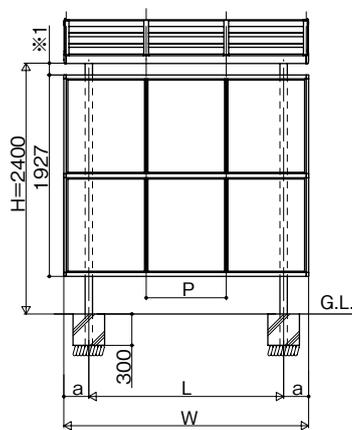
W:前面スクリーン幅
L:柱芯々距離
P:前面スクリーン方立ピッチ
a:柱芯～前面スクリーン幅

■ 寸法図 (mm)

間口	追加柱本数	関東間				関西間・九州四国間・メーター		関西間		九州四国間		メーター	
		W	P	L	a	W	P	L	a	L	a	L	a
1.0間	0	2325		1850	237.5	2550		2050	250	1945	302.5	2000	275
1.5間	0	3085		2755	165	3385		3005	190	2900	242.5	3000	192.5
2.0間	1	3845		3650	97.5	4220		3960	130	3855	522.5	4000	110
2.5間	1	5365		4605	380	5890		5055	417.5	4845	462.5	5000	445
3.0間	0	6125	760	5510	307.5	6725	835	6010	357.5	5800	357.5	6000	362.5
3.5間	1	6885		6405	307.5	7560		6965	357.5	6755	462.5	7000	362.5
4.0間	2	7645		7300	172.5	8395		7920	237.5	7710	342.5	8000	197.5
4.5間	0	9165		8265	450	10065		9015	525	8700	682.5	9000	532.5
5.0間	1	9925		9160	382.5	10900		9970	465	9655	622.5	10000	450

※W寸法は部材の外々寸法を示す。キャップを含めた外々寸法は+2mm。
※本図はF型の場合を示す。
※1 前面スクリーンふさがり材付きの場合は納まり図参照のこと。

● 前面スクリーン 2段用



W:前面スクリーン幅
L:柱芯々距離
P:前面スクリーン方立ピッチ
a:柱芯～前面スクリーン幅

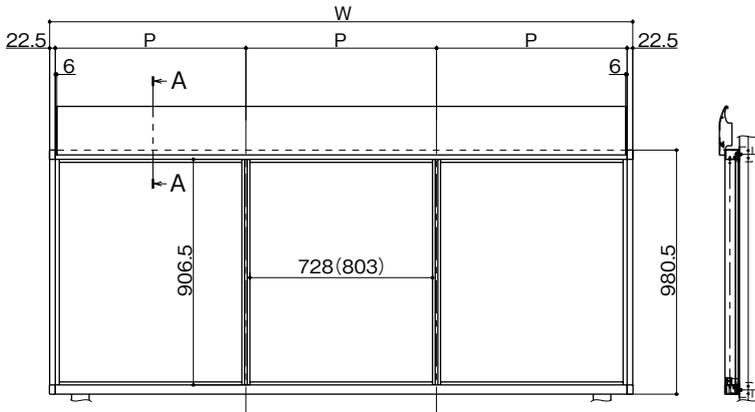
■ 寸法図 (mm)

間口	追加柱本数	関東間				関西間・九州四国間・メーター		関西間		九州四国間		メーター	
		W	P	L	a	W	P	L	a	L	a	L	a
1.0間	0	2325		1850	237.5	2550		2050	250	1945	302.5	2000	275
1.5間	1	3085		2755	165	3385		3005	190	2900	242.5	3000	192.5
2.0間	1	3845		3650	97.5	4220		3960	130	3855	522.5	4000	110
2.5間	1	5365		4605	380	5890		5055	417.5	4845	462.5	5000	445
3.0間	2	6125	760	5510	307.5	6725	835	6010	357.5	5800	357.5	6000	362.5
3.5間	2	6885		6405	307.5	7560		6965	357.5	6755	462.5	7000	362.5
4.0間	2	7645		7300	172.5	8395		7920	237.5	7710	342.5	8000	197.5
4.5間	3	9165		8265	450	10065		9015	525	8700	682.5	9000	532.5
5.0間	3	9925		9160	382.5	10900		9970	465	9655	622.5	10000	450

※W寸法は部材の外々寸法を示す。キャップを含めた外々寸法は+2mm。
※本図はF型の場合を示す。
※1 前面スクリーンふさがり材付きの場合は納まり図参照のこと。

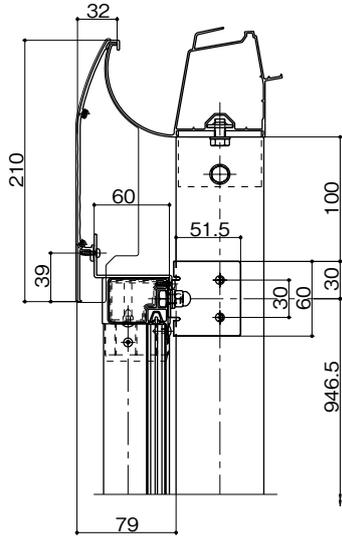
■納まり図

●前面スクリーンふさぎ材

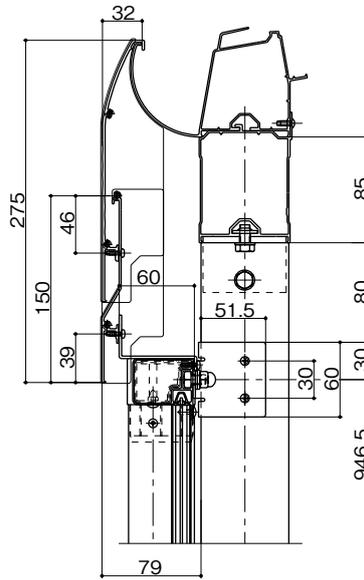


※本図は、ふさぎ材部縦断面図を示す。パネル部はふさぎ材なしを参照のこと。
 ※()寸法は関西・九州四国・メーター間の寸法を示します。

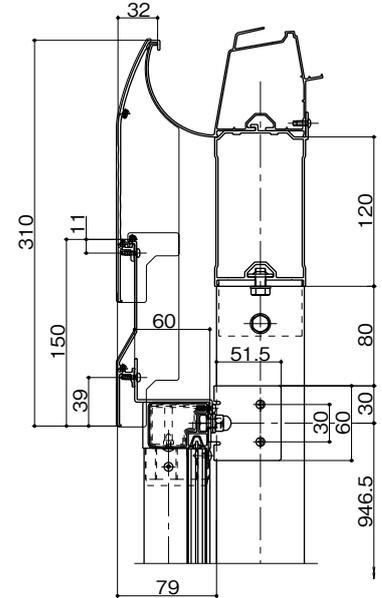
・補強桁なしの場合



・補強桁Aの場合



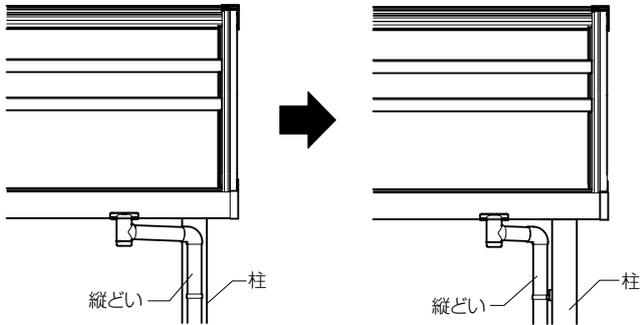
・補強桁B・Cの場合



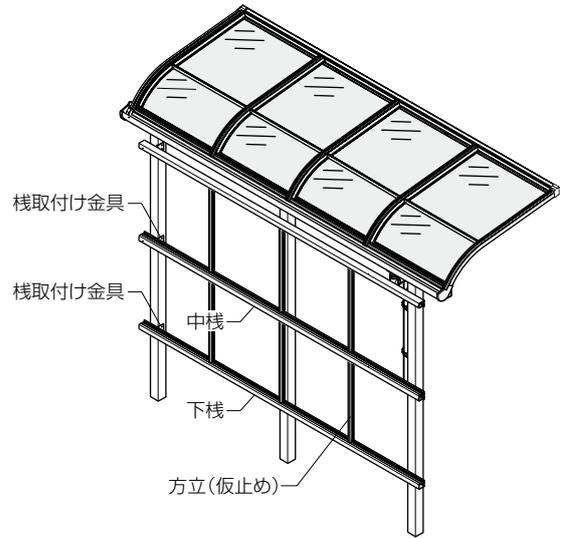
※本図は補強桁Bを示します。

■取付け順序

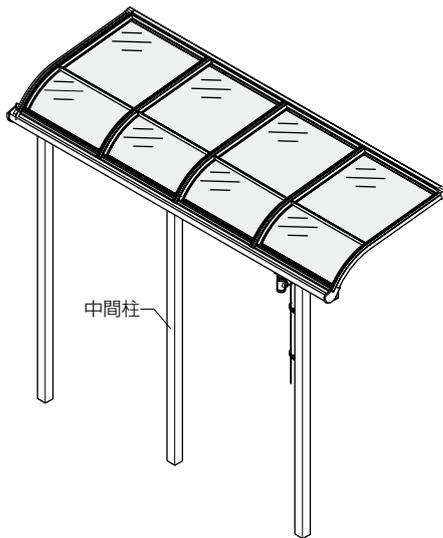
①縦どいの移動



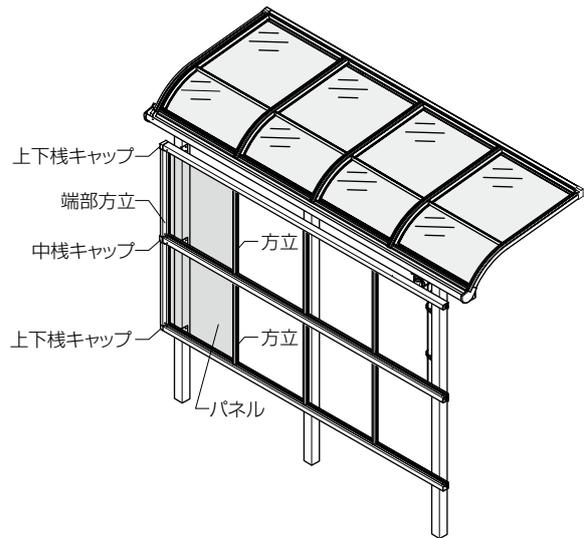
④中棧・下棧の取付け、方立の取付け(仮止め)



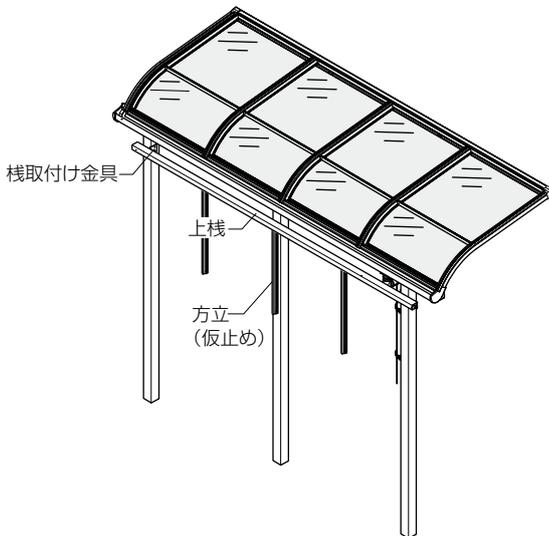
②追加柱(中間柱)の施工



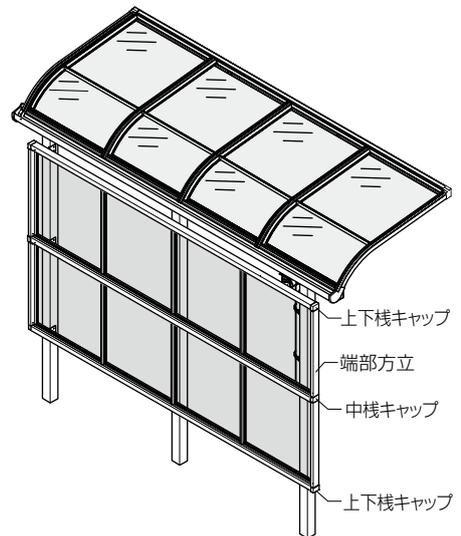
⑤パネル・方立の取付け



③上棧の取付け、方立の取付け(仮止め)

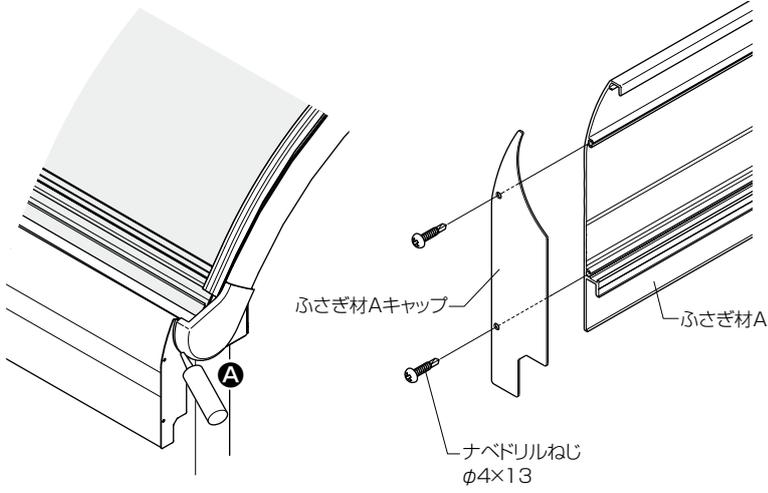


⑥端部方立の取付け

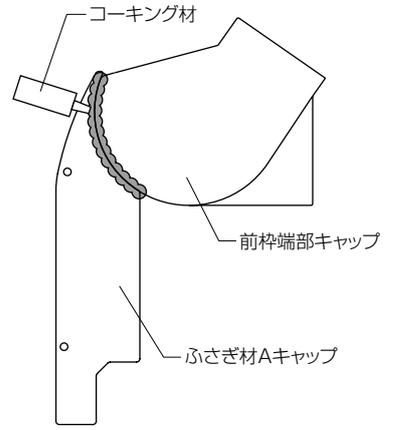


■シーリング箇所

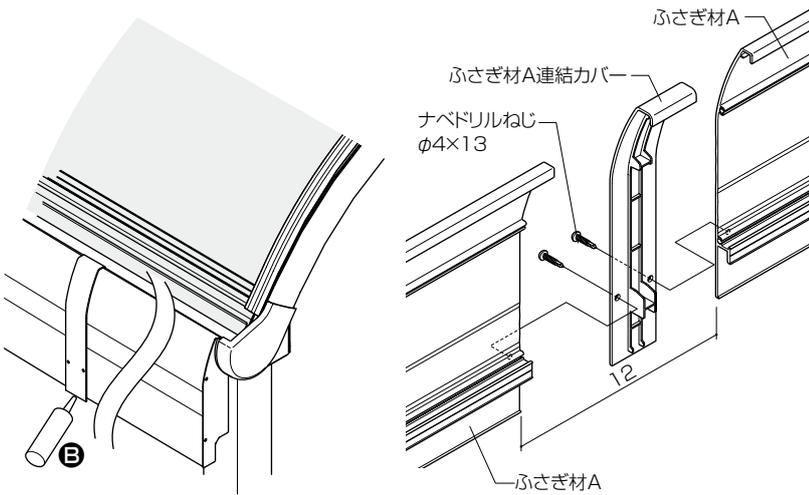
A



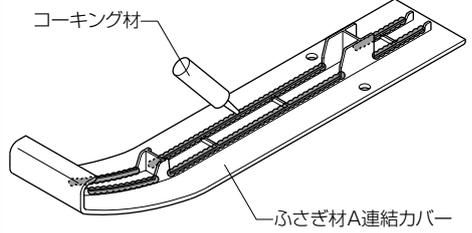
■シーリング位置



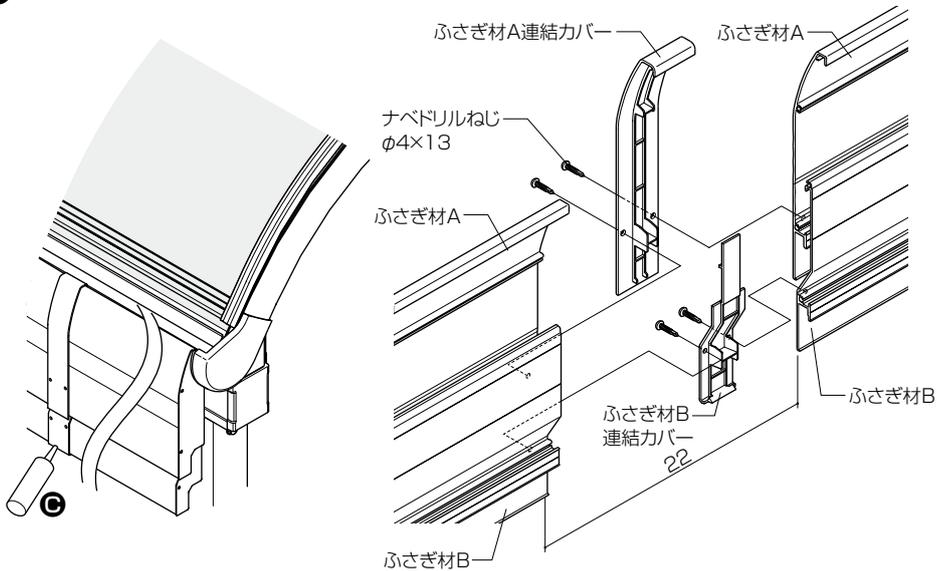
B



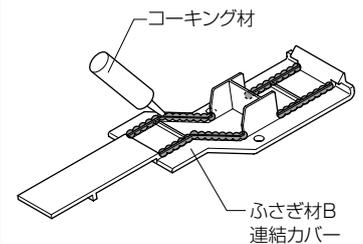
■シーリング位置



C

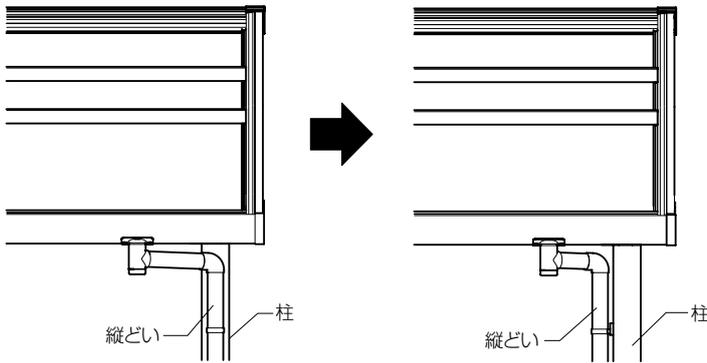


■シーリング位置

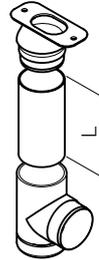


■前面スクリーン取付け前の準備(取付け順序①～②)

①縦どいの移動



●補強桁仕様



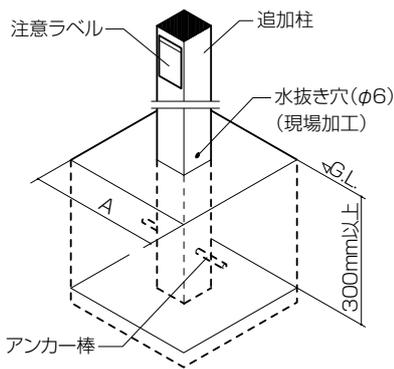
🔑ポイント

- 補強桁を取付けた場合は、雨どいアタッチメントとドレンエルボの間に短い縦どいを取付けてください。

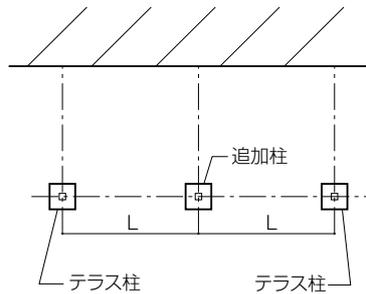
	L
補強桁A	85～95
補強桁B・C	120～130

※縦どいを柱の側面に取付け直してください。

②追加柱(中間用)の施工



※柱の位置は下図と「姿図」を参考に決めてください。

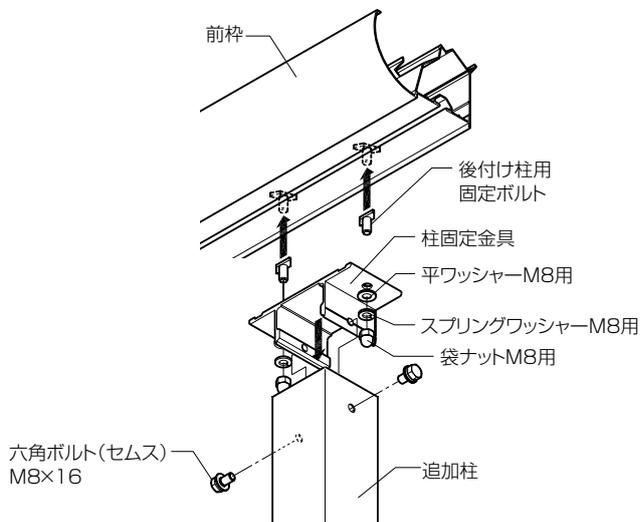


🔑ポイント

- 現場で水抜き穴(φ6)をあけてください。
- 基礎に水がたまりやすい場合は、基礎に水こぼ配をつけてください。

■基礎サイズ表(A寸法)

タイプ		1.0	1.5	2.0	2.5	3.0
900 タイプ	3R	□300				□350
	4R					
	5R					
	6R					
	7R					
	8R					
1500 タイプ	9R	□300				□550
	10R					
	12R					
	15R					
	3R					
	4R					
	5R					
3000 タイプ	6R	□500				
	7R					
	8R					
	9R					

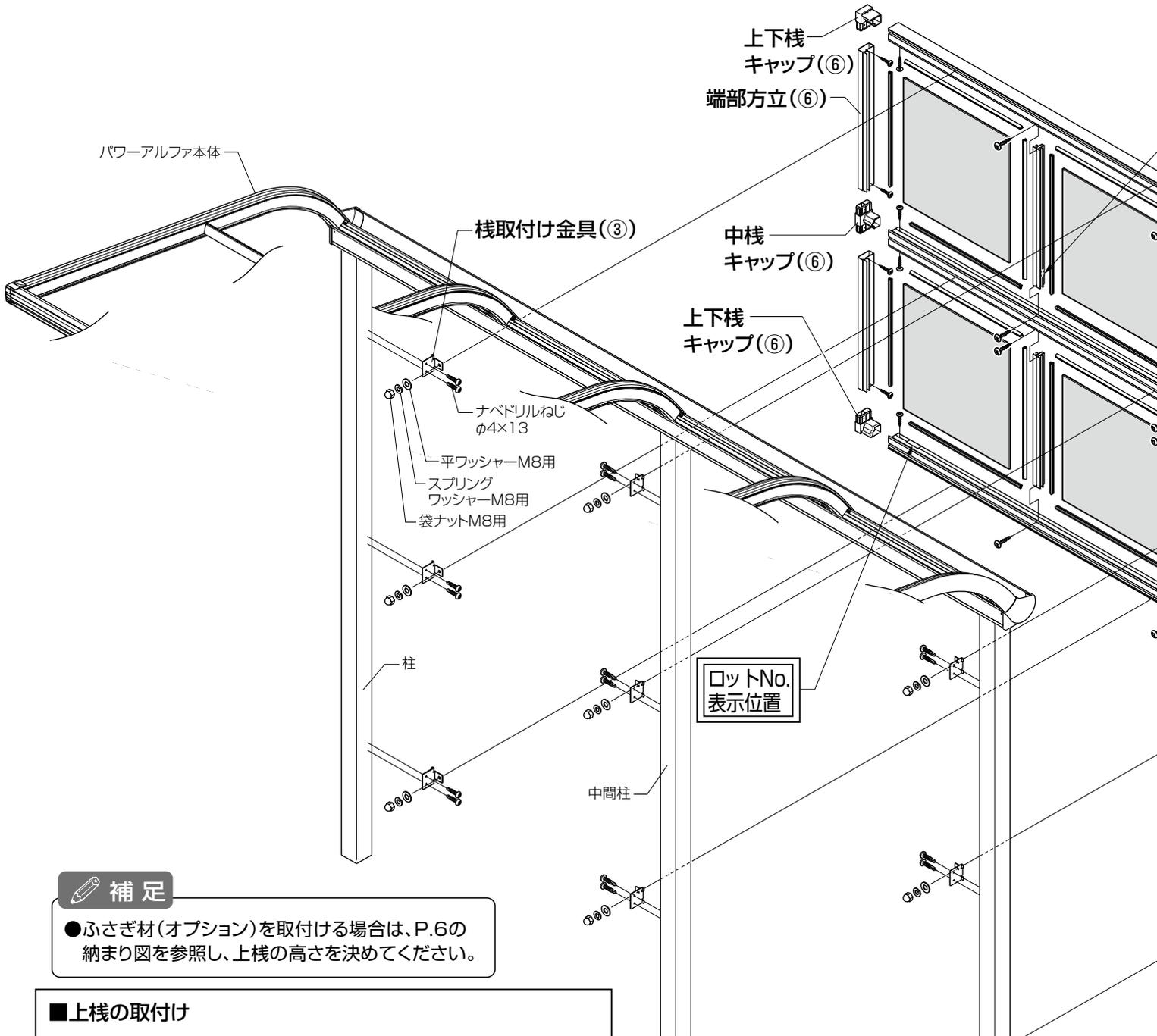


✎補足

- テラス本体と前面スクリーンを同時に施工する場合、柱はテラス柱と同様の取付け(柱固定金具裏板を使用)を行ってください。

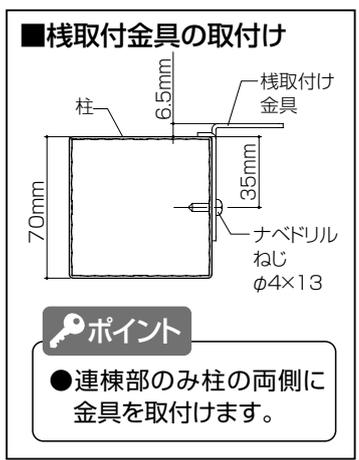
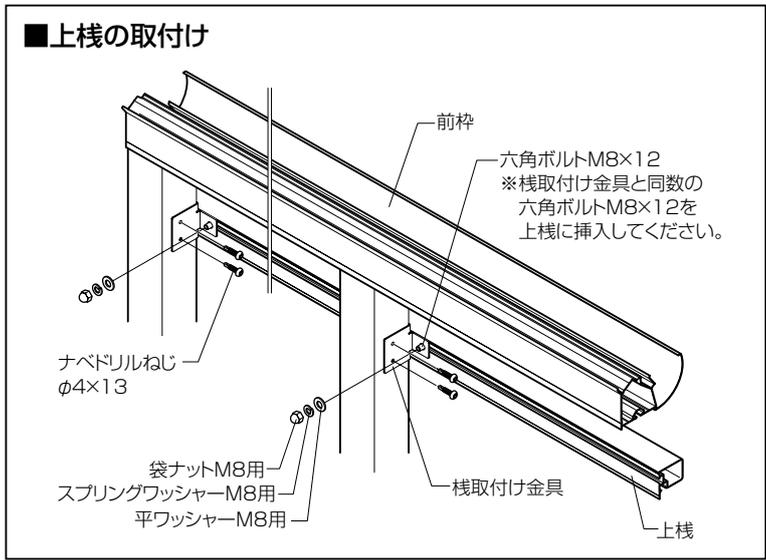
※補強桁が付く場合、補強桁に柱を取付けてください。

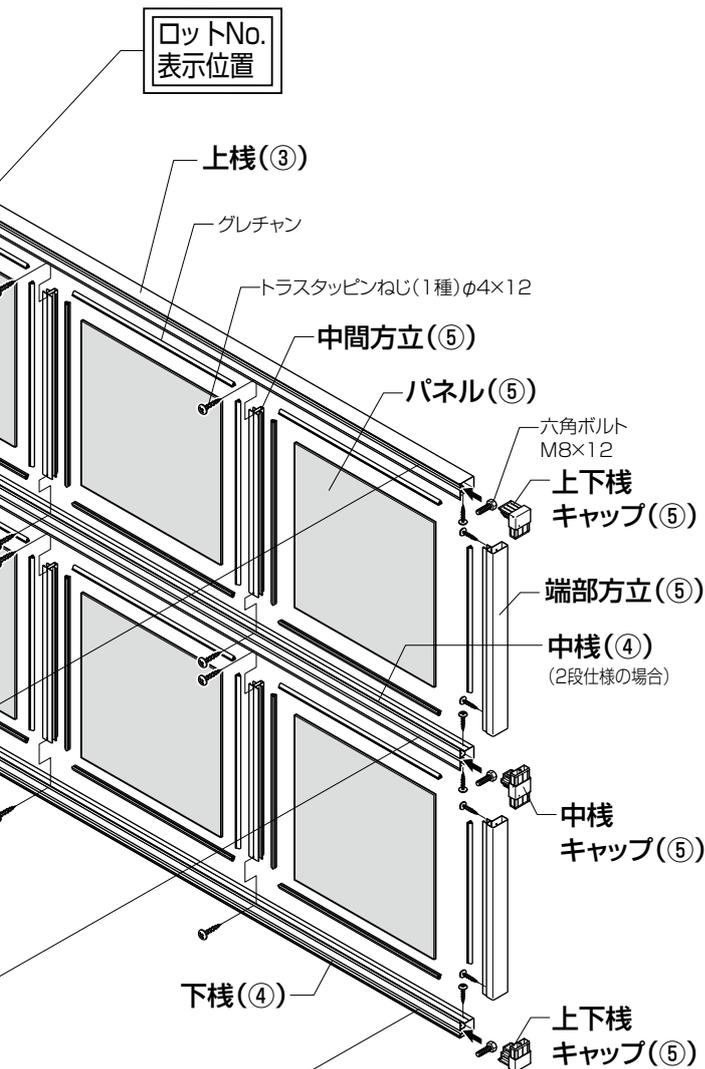
■構造説明図(取付け順序③～⑥)



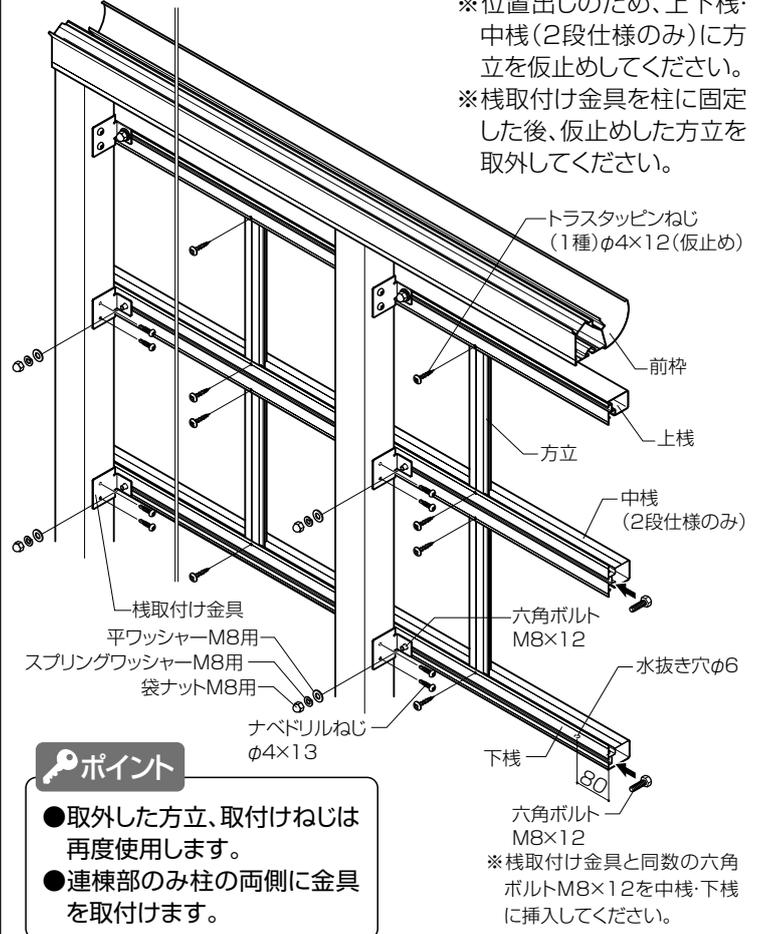
補足

●ふさぎ材(オプション)を取付ける場合は、P.6の納まり図を参照し、上棧の高さを決めてください。

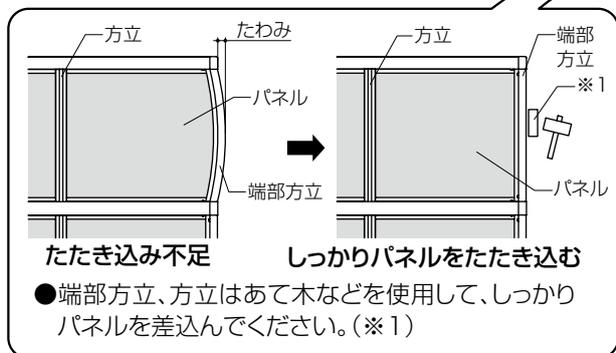




■中棧-下棧の取付け

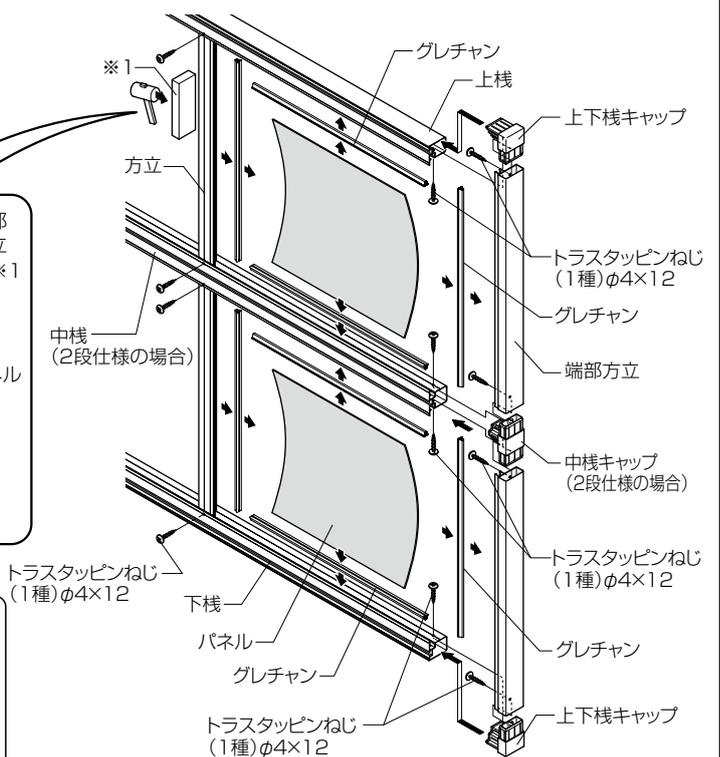


■パネル・方立の取付け



補足

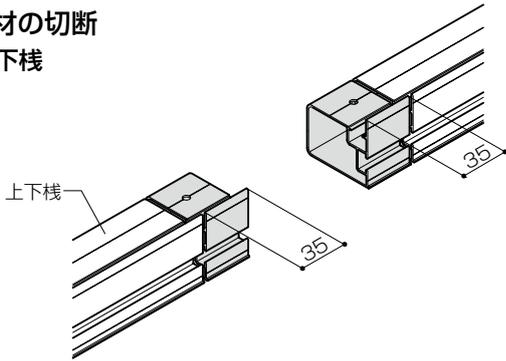
- 間口サイズにより、方立が柱の裏になるため、そのままではねじ止めはできません。その場合は前面スクリーン全体を少し横(間口方向)へずらすなどして取付けてください。
- パネルの表裏を確認してから取付けてください。



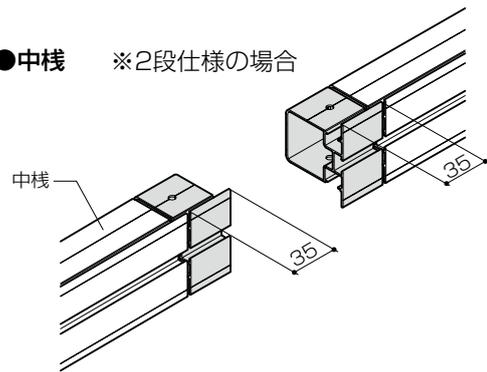
■ 連棟部の組立て

1 部材の切断

● 上下棧

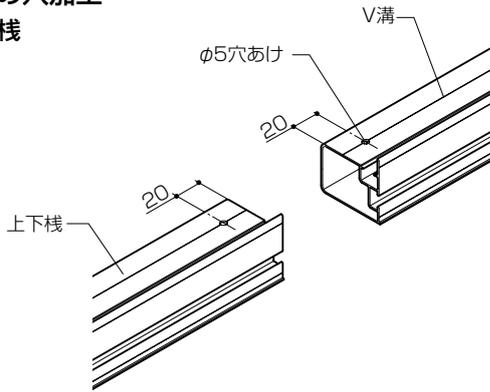


● 中棧 ※2段仕様の場合

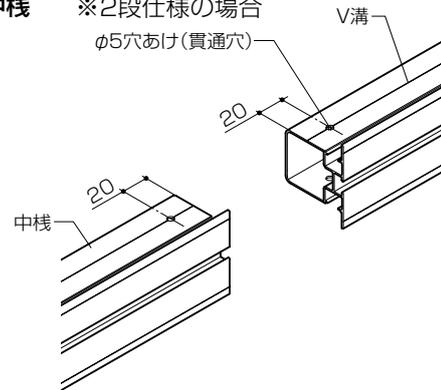


2 部材の穴加工

● 上下棧



● 中棧 ※2段仕様の場合



🔑 ポイント

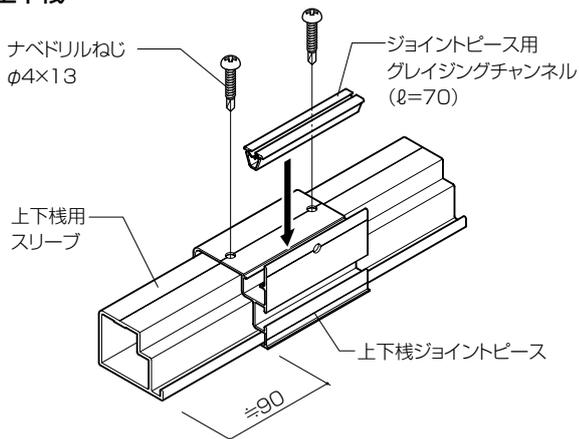
● V溝をガイドにして穴加工をしてください。

🔑 ポイント

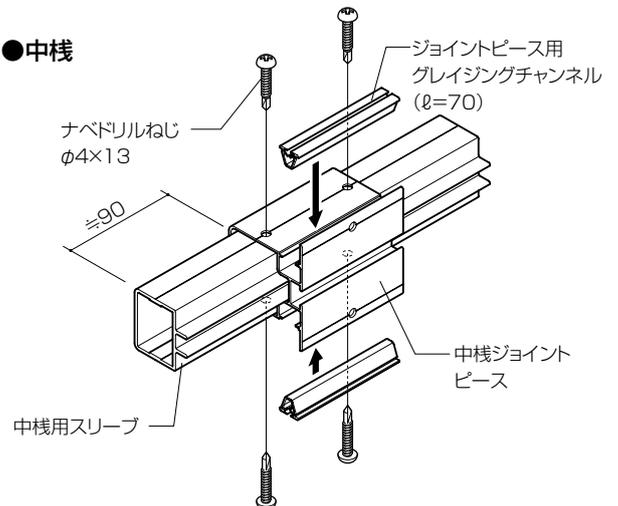
● V溝をガイドにして穴加工をしてください。

3 ジョイントピースの取付け

● 上下棧

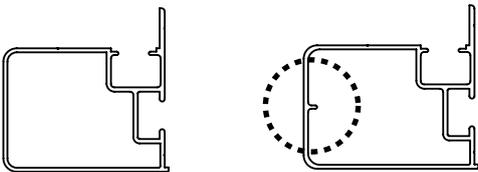


● 中棧



● 関東間用

● 関西間/九州・四国間/メーター用



● 関東間用

● 関西間/九州・四国間/メーター用

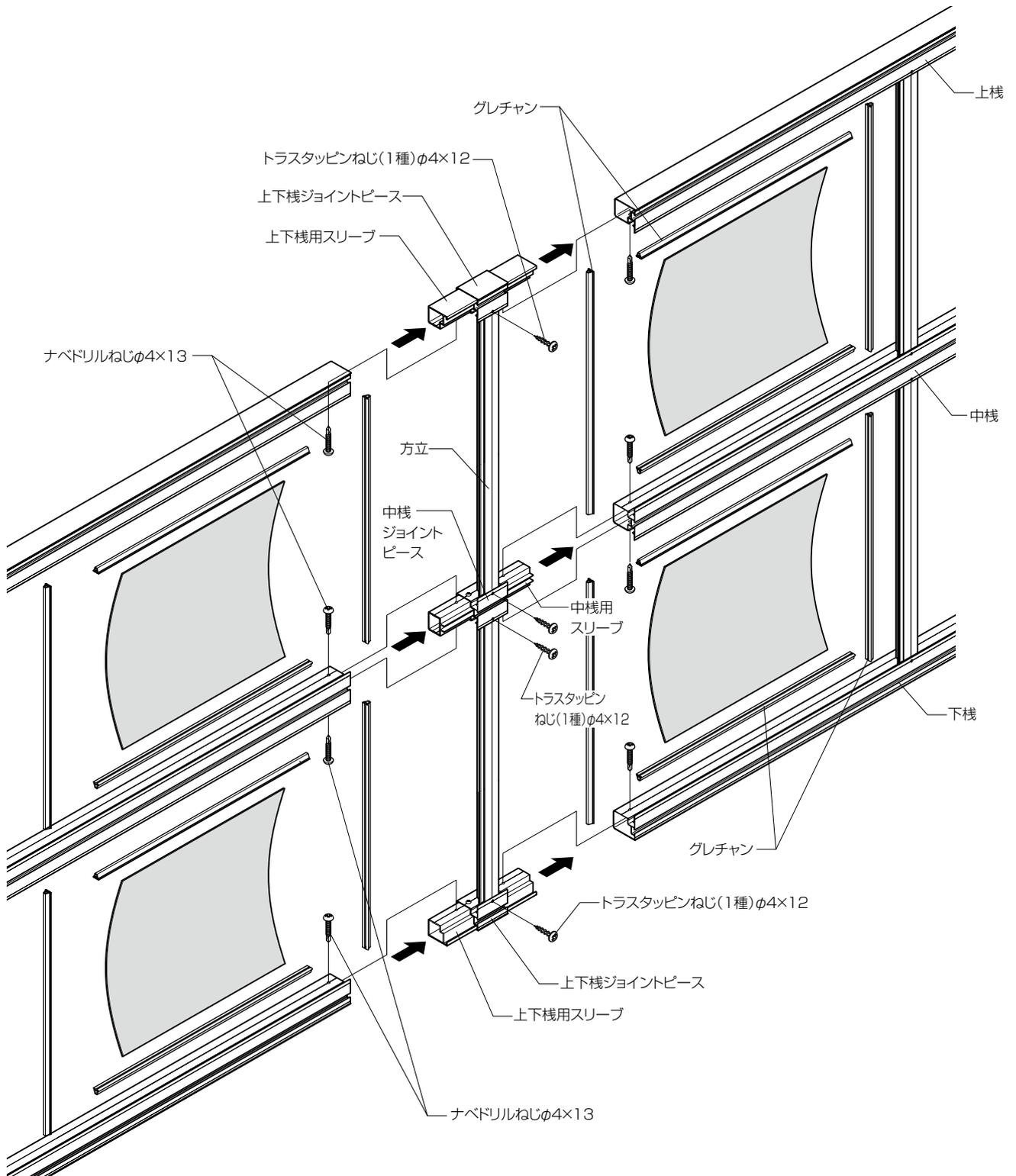


🔑 ポイント

● 上下棧・中棧ジョイントピースの形状は2種類あります。組立て前に本体と同じ仕様か確認してください。

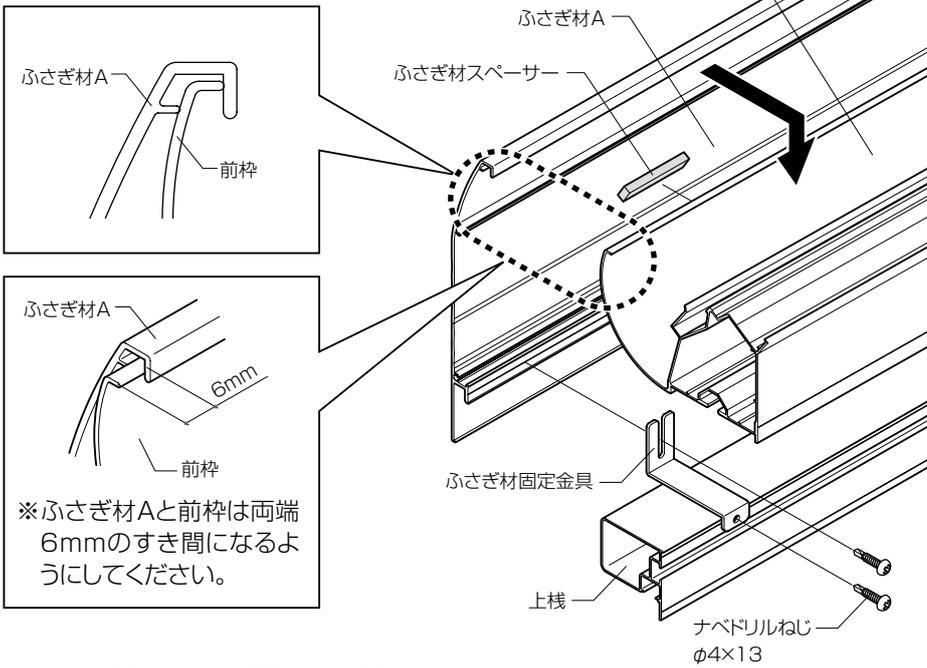
■ 連棟部の組立て

4 各連結部の取付け



■前面スクリーンふさぎ材の取付け(オプション)

■ふさぎ材Aの取付け

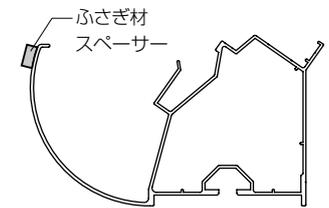


🔑ポイント

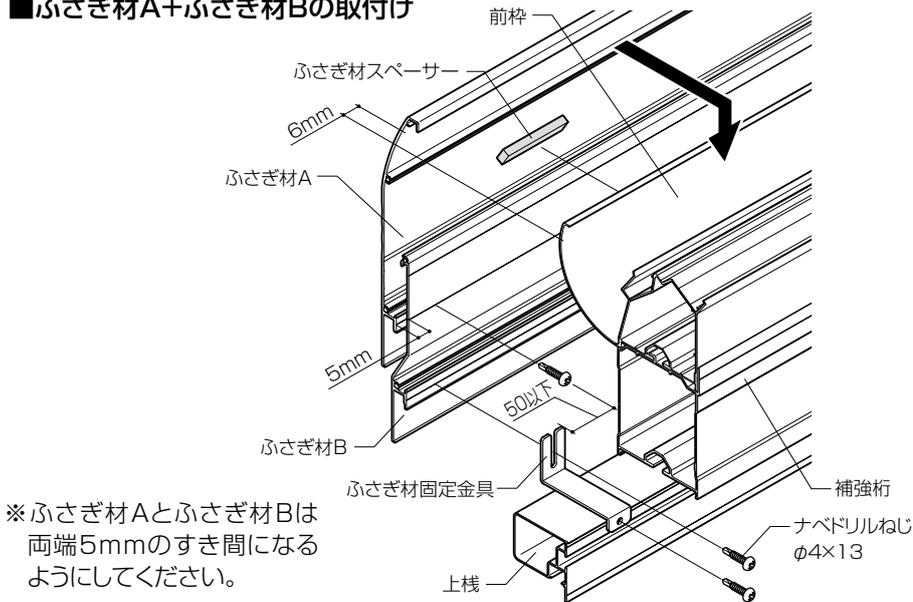
●ふさぎ材固定金具は中間部は方立の位置に、端部は柱の位置を避けて、なるべく等間隔に取付けてください。

■ふさぎ材スペーサー張付け位置

※前枠の長さから両端1/3の位置に2カ所張付けてください。



■ふさぎ材A+ふさぎ材Bの取付け

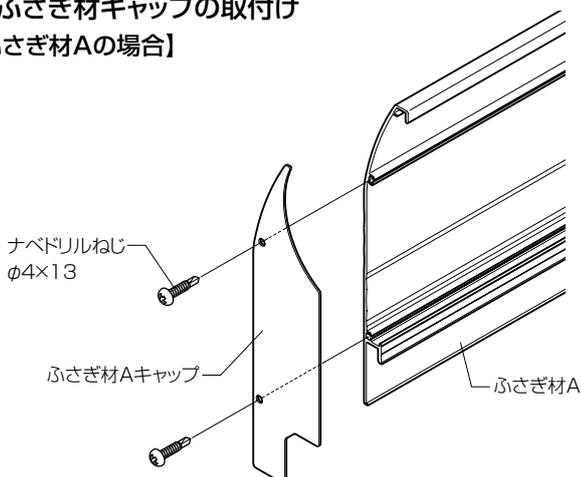


🔑ポイント

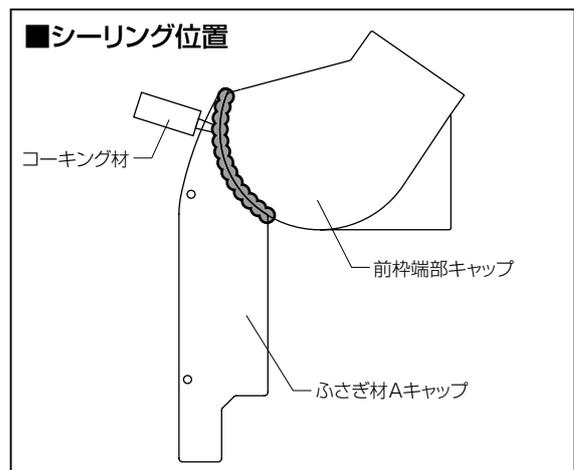
●ナベドリルねじφ4×13は中間部は方立の位置に、端部は柱の位置を避けてなるべく等間隔に取付けてください。

■ふさぎ材キャップの取付け

【ふさぎ材Aの場合】

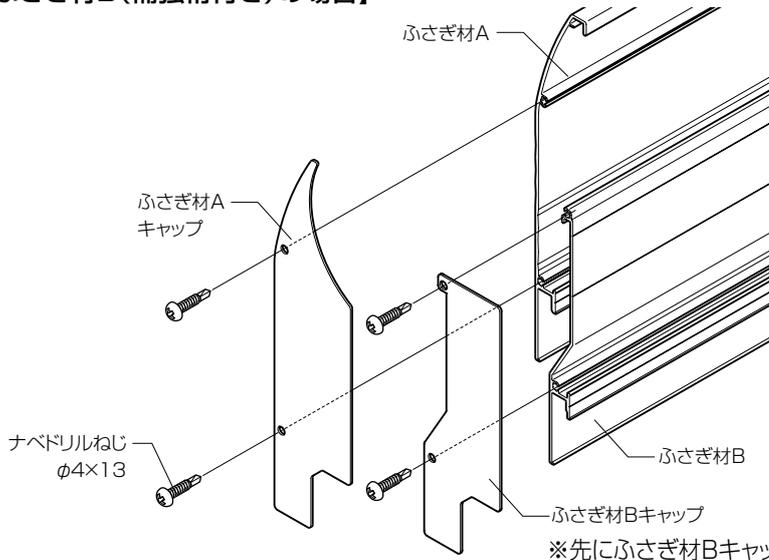


■シーリング位置



■前面スクリーンふさぎ材の取付け(オプション)

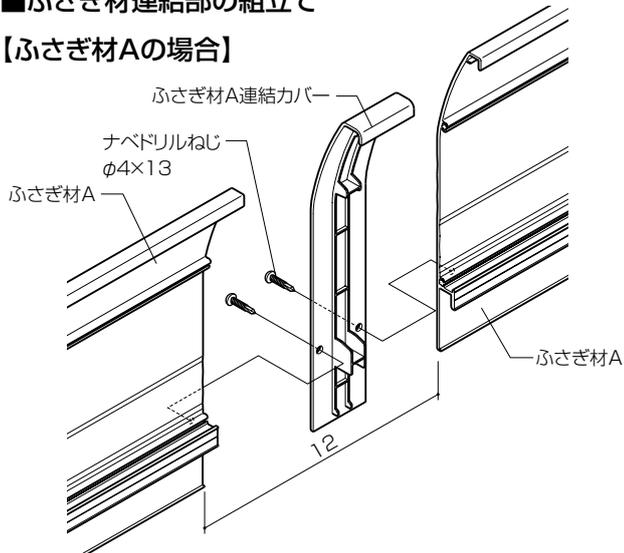
【ふさぎ材A+ふさぎ材B(補強桁付き)の場合】



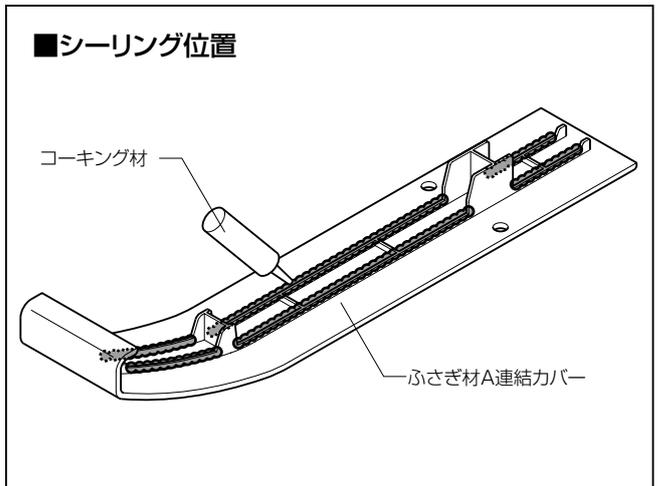
※先にふさぎ材Bキャップを取付けてください。

■ふさぎ材連結部の組立て

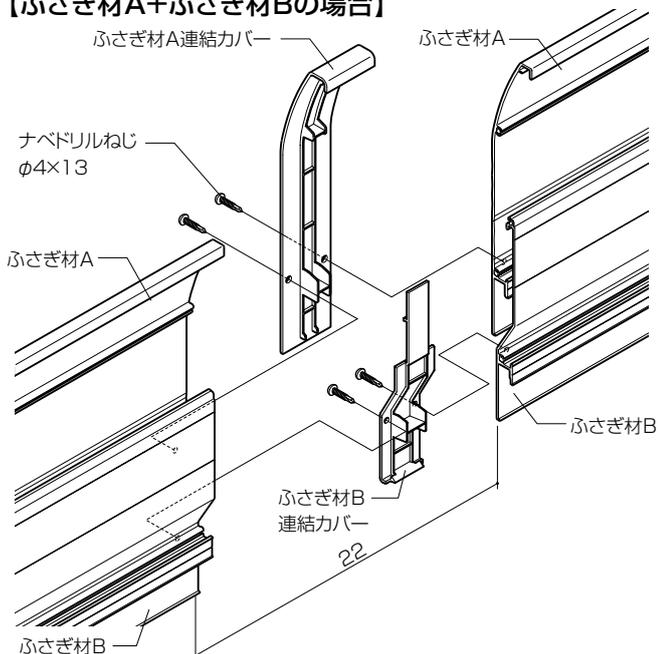
【ふさぎ材Aの場合】



■シーリング位置



【ふさぎ材A+ふさぎ材Bの場合】



■シーリング位置

